年表

時代	西暦	歴代学長・総長	学部の設置	学内のできごと	できごと	国内の主要なできごと
札幌農学校となる前	1871～1876.7	〔開拓使仮学校長〕荒井郁之助（1872.2～1873.3） 〔開拓使仮学校長心得〕調所広丈（1873.3～1875.5） 〔札幌学校校長〕調所広丈（1875.5～1876.7）			●東京府に開拓使が仮学校を設立（1872） ●開拓使が仮学校を札幌学校と改称（1875） ●職員生徒は札幌へ移る（1875） ●クラーク、ホイーラー、ペンハロー及び東京で募集した新生徒が着校した（1876）	●幕府に1198戸の屯田兵が入る（1875） ●札幌本干島交換条約が行われる（1875） ●開拓使が廃止され、三県（札幌、函館、根室）が設置される（1886）
札幌農学校	1876.8～1907.8	〔札幌農学校長〕調所広丈（1876.1～1881） 〔札幌農学校長事務取扱〕森孝三（1881.1～1886） 〔札幌農学校長事務取扱〕佐藤秀顕（1886.1～1887） 〔札幌農学校長事務取扱〕佐藤昌介（1887.1～1888） 〔札幌農学校長〕町田又雄（1888.1～1888） 〔札幌農学校長〕佐藤昌介（1891.1～1894） 〔札幌農学校長〕佐藤昌介（1894.1～1907）			●専門科の開業式を挙行した（札幌農学校の開校（1876.8.14）） ●札幌農学校を「札幌農学校」と改称した（1876） ●クラークが離れした（1877） ●教師プルックスがはじめてスケートを滑った（1877） ●演説場（現・時計台）に米国ハワード製の大時計を取り付けた（1878） ●留学先から帰朝した新渡戸稲造が米国スケートを滑った（1881） ●国際スケート連盟が発足（1892） ●新渡戸稲造らが「国際的な新しいキリスト教の運動」を提唱した（1894） ●新寄宿舎を開き、学生生徒の入舎を許した（1905） ●演武場（現・時計台）を札幌区に売却した（1906） ●寄宿舎を「恵迪寮」と命名した（1907）	●三菱製紙、王子製紙、樽見製紙が発足（1877） ●帝国大学令公布（1886） ●日本赤十字社が創設（1887） ●清酒製造法公布（1888） ●清酒製造免許税法公布（1889） ●清酒製造免許税法施行（下期繰越）（1894） ●清酒製造免許税法調査委員会（下期繰越） ●清酒製造免許税法調査委員会（下期繰越） ●清酒製造免許税法調査委員会（下期繰越